



案ずるより産むがやすし

中国中央病院
産婦人科病棟
2022年6月号
VOL.288

紫陽花の花が雨に映える季節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。
今回は、「風しん」についてお話しします。



～風しんの予防接種で未来の赤ちゃんを守れます～

妊婦さん、特に妊娠初期に風しんにかかると、赤ちゃんにも感染し、耳が聞こえにくい・目が見えにくい・心臓に病気がある・発達がゆっくりしているなど、「先天性風しん症候群」という病気にかかってしまうことがあります。妊婦さんが風しんに感染する時期によって発生頻度は異なり、妊娠4週までは50%以上、5～8週は35%、9～12週は15%、13～16週は8%程度といわれています。自分が風しんにかかる可能性があるかどうかは、風しんの抗体検査（風しんの感染予防に十分な免疫をもっているか）で分かります。妊婦健診では、必ず風しんの抗体検査をしています。「HI法」なら、8倍未満または16倍以下の数値の場合、風しんにかかる可能性があることを意味しています。以前、予防接種を受けた人でも抗体価が減少し感染する可能性があるため、今の抗体価の数値をチェックすることはとても大切です。

風しんとは？

風しんウイルスによる感染症です。春から初夏にかけて流行しやすく、感染者のせきやくしゃみなどによる飛沫感染や、接触感染で人から人へとうつります。

ウイルスに感染してから、2～3週間後に小さな発しん、38～39度前後の発熱、リンパ節の腫れなどの症状がみられます。

2018、2019年に流行し、2000人を超える感染者が報告されました。2020年は101人、2021年には12人の感染者が報告されています。風しんの流行はくり返されており、また突然流行する可能性があります。

風しんの免疫が少ない世代がいます！

特に、昭和54年4月2日～平成7年4月1日生まれ（27～43歳）の男女は予防接種率が低く、昭和54年4月1日以前に生まれた男性は、子どもの頃に定期接種のチャンスがありませんでした。風しんの主な患者は30～50代のパパ世代の男性です。また、女性の風しん患者は20代が多く、主に職場（同僚や上司など）、家庭（パパや子ども）などから感染することが分かっています。妊婦さんのいちばん身近な存在であるパパが、抗体検査や、予防接種を受けて予防することがとても大切です。多くの自治体が抗体検査やワクチン接種の費用を助成しています。（福山市は無料で風しん抗体検査を受けることができます。年代によって予防接種を無料で受けられる場合があります。）

風しん 福山市

抗体検査を実施している
病院等を知ることができます。



妊婦さんは予防接種を受けられません。

風しんの抗体価をチェックし、十分な免疫がない場合は、妊娠24週になるまで人混みを避けて過ごしましょう。



風しん抗体価が低い方は、今回の妊娠が終了したら予防接種を受けることができます。【自費で7,150円（税込）】
当院では、産後の入院中に風しんの予防接種を受けることができます。入院中に薬剤師が風しんの予防接種についての説明をしています。授乳中でも接種は可能です。接種後、2ヵ月は避妊が必要です。新型コロナウイルスの予防接種を受ける場合、前後2週間の間隔をあける必要があります。副反応で接種部位の痛みや腫れ・倦怠感・関節痛などがみられますが、速やかに改善します。



パパをはじめとする同居しているご家族の方は、抗体検査・風しんの予防接種をご検討ください。



お子さんは1歳児（第1期）と小学校入学前1年間（第2期）に風しん麻しん混合ワクチンの定期接種を忘れず受けましょう。この期間の接種は、無料で受けることができます。

【母親学級のお知らせ】

6月 15日（前期） 8日・22日（後期）
7月 6日（前期） 13日・27日（後期）

時間：13時30分～ 場所：講堂 AB 定員：6名
感染対策を実施のうえ開催しています。



（病棟案内は行っておりません。ご了承ください。）

産婦人科外来に予約用紙があります。キャンセルの場合は産婦人科外来へご連絡ください。母親学級が受講できない場合には、外来相談室をご利用ください。また、母親学級の内容のポイントをホームページに載せていますのでご利用ください。

担当：平盛

流行が落ち着いている現在、接種率が低下しています。予防接種をすることで、先天性風しん症候群を防ぐことができます。自分自身と、自分の身近な人を風しんから守ることができます。不明な点等あれば、医師や外来相談室で助産師へご相談ください。



参考：厚生労働省 風しんについて
福山市 風しんの追加対策